

令和 6 年度 社会教育事業報告書

軽井沢町教育委員会

目 次

審 議 項 目	ページ
社 会 教 育 活 動 関 係 事 業 報 告	1
青 少 年 健 全 育 成 関 係 事 業 報 告	2
社 会 人 権 教 育 関 係 事 業 報 告	4
中 央 公 民 館 関 係 事 業 報 告	5

報 告 項 目	ページ
文 化 財 関 係 事 業 報 告	9
歴 史 民 俗 資 料 館 事 業 報 告	11
旧近衛文麿別荘（市村記念館）事業報告	13
追 分 宿 郷 土 館 事 業 報 告	14
堀 辰 雄 文 学 記 念 館 事 業 報 告	17
軽 井 沢 町 植 物 園 事 業 報 告	19
重要文化財・旧三笠ホテル事業報告	21
室 生 犀 星 記 念 館 事 業 報 告	23
シ ョ ー ハ ウ ス 記 念 館 事 業 報 告	24
軽 井 沢 型 絵 染 美 術 館 事 業 報 告	25
軽 井 沢 町 立 図 書 館 事 業 報 告	26

令和6年度 社会教育活動関係事業報告

令和6年4月～令和7年3月末

実施日	事業内容	場所等
4月11日	佐久地区社会教育委員連絡協議会 第1回理事会（委員1名・事務局1名）	佐久合同庁舎
4月19日	第1回市町村社会教育事務担当者会議（事務局3名）	オンライン
5月23日	佐久地区社会教育委員連絡協議会 第2回理事会、総会・研修会（委員2名・事務局1名）	小海町 北牧楽集館
6月12日	長野県社会教育委員連絡協議会総会・講演会 （委員2名・事務局1名）	オンライン
6月14日	第1回軽井沢町社会教育委員定例会 （委員6名・事務局15名）	中央公民館
8月2日 ～4日	第76回軽井沢夏期大学（受講者673名 録画配信受講者236名 計909名）	中央公民館 及び録画配信
10月18日	子どもが育つ地域共育フォーラム（委員3名・事務局1名）	佐久平 交流センター
11月27日	佐久地区社会教育委員連絡協議会 第3回理事会（委員1名・事務局1名）	佐久合同庁舎
12月18日	第2回軽井沢町社会教育委員定例会 （委員6名・事務局12名）	中央公民館
令和7年 2月4日	佐久地区社会教育委員連絡協議会 第4回理事会（委員1名・事務局1名）	佐久平 交流センター
2月12日	第1回軽井沢町社会教育委員臨時会 （委員：9名・事務局7名）	中央公民館
2月13日	第2回市町村社会教育事務担当者会議（事務局2名）	オンライン
通年	こもれびの街講座（開催回数22回、参加者479名）	軽井沢町内

【令和6年度の評価（現状と課題）および今後の方向性】

令和6年度は、社会教育、社会教育委員の在り方について定例会等の中で問題提起され、現状の問題点、課題等の整理、要望等を取りまとめ、第一段階としてホームページの見直しやレポート様式の作成等を行った。

軽井沢夏期大学については、昨年同様、期間限定で録画配信も実施し、多くの幅広い方にご視聴いただいた。

令和7年度については、委員の皆様とともに、町の社会教育を発展させるための検討等を重ねながら、引き続き、夏期大学やこもれびの街講座など社会教育の機会を積極的に提供していきたい。

令和6年度 青少年健全育成関係事業報告

令和6年4月～令和7年3月

実施日	事業内容	場所等
5月10日	軽井沢町青少年健全育成協議会総会および研修会 ＊総会（参加者：委員18名、職員4名） ＊研修会（参加者：委員16名、職員4名） 演題：ネット社会の現状とこれから」 講師：長野県東信教育事務所 指導主事 中村 哲 氏	中央公民館
5月12日	どんぐりがえし（植樹祭）（参加者47名、職員3名）	町内国有林内
6月 ～9月	情報セキュリティ教室 6月21日 軽井沢中学校 7月5日 東部小学校 7月11日 中部小学校 9月4日 西部小学校	町立小中学校
6月	佐久青少年育成会連絡協議会総会	書面開催
7月1日 ～ 7月30日	「青少年非行・被害防止全国強調月間」 ＊広報活動（広報かるいざわ7月号、町ホームページ掲載） ＊啓発活動（町内小中学校へ啓発チラシ配布）	町立小中学校
7月3日	通学路危険箇所および水難危険箇所パトロール （参加者：職員11名、町立小中学校教員4名、各PTA会長4名、警察関係者・用水関係者等14名） （青少年の非行・被害防止全国強化月間事業）	町内
7月27日	軽井沢写生大会 （参加者21名、講師1名、民生児童委員等協力員9名、職員3名） ＊作品はくっかけテラス、中央公民館にて展示 展示期間：8月5日～8月30日	軽井沢町植物園
9月16日	トムソーヤクラブ活動「安中廃線ウォーク」 （参加者：町内小学生20名、講師1名、職員8名）	旧信越本線 横川-軽井沢間 廃線
10月11日 ～ 10月17日	姉妹都市ウィスラー生徒受入事業 （ウィスラー生徒9名、引率者2名、町内中学生10名、事務局4名、その他協力員20名）	町内、長野市 松本市、草津町
10月17日	自転車盗難防止対策啓発活動 （軽井沢警察署、軽井沢町防犯組合連合会との合同事業） ＊啓発物品贈呈（参加者：警察署員5名、防犯組合員2名、中学生3名、職員2名） 啓発物品：自転車用ワイヤーロック（300個）	軽井沢中学校

11月1日 ～ 11月30日	「子ども・若者育成支援強調月間」 ＊信州あいさつ運動（参加者19名 職員3名） ＊啓発物品配布 クリアファイル	町内小中学校
11月3日	アウトドアどんぐり体験（どんぐり種まき） （参加者13名 職員2名）	大日向
12月8日	科学工作教室「サンタが来たぞ！センサーづくり」 （参加者75名・講師2名・職員2名）	中央公民館
1月27日	第67回 軽井沢町書初展審査会（出品数88点） ＊中央公民館にて展示 展示期間：2月8日～2月11日	中央公民館
2月6日	長野県青少年インターネット適正利用推進協議会（職員2名）	オンライン
3月6日	長野県青少年育成指導者・青少年サポーター研修会 （青少年サポーター1名・職員1名）	オンライン
3月21日 ～ 3月28日	軽井沢町体験学習派遣事業 第25次姉妹都市ウィスラーとの国際交流 ＊町内中学生（10名、引率2名）がウィスラーでホームステイ	カナダ国 ウィスラー

【令和6年度の評価（現状と課題）および今後の方向性】

姉妹都市ウィスラーとの交流事業が4年ぶりに再開となり、10月にはウィスラー生徒9名を受け入れ、前年度3月に派遣された町内中学生10名と様々な活動を実施した。また、昨年度に引き続き、写生大会や安中廃線ウォーク、科学工作教室等を実施。自然に触れ、文化や歴史を肌で感じ、知識の幅を広げることが出来る機会を提供できた。

令和7年度については、SNS上でのトラブル等が依然として多いことから、情報セキュリティ教室等を引き続き実施し、子どもたちがトラブルに巻き込まれることを未然に防ぐための取組等を実施していきたい。

令和6年度 社会人権教育関係事業報告

令和6年4月～令和7年3月末

実施日	事業内容	場所等
4月	東信地区市町村人権教育・政策担当者研究会総会	書面決議
5月17日	第1回東信地区市町村社会人権教育担当者会議及び市町村ネットワーク会議 ＊県の施策及び各市町村での人権に関する取組内容についての情報交換。 ＊市町村での人権関係事業の共有および各学校での人権に対する取組等の情報交換（町立小中学校職員4名・事務局1名）	佐久合同庁舎
5月20日	人権同和教育副読本「あけぼの」配布 対象：町立小中学校 722冊配布	—
6月25日	東信地区社会人権教育研修会（委員6名・事務局2名）	佐久平 交流センター
8月1日	軽井沢町教職員人権同和教育研修会 ＊演題：「知ることから始まる身近な人権」 講師：東信教育事務所 指導主事 中村 哲氏 （町立小中学校及び軽井沢高等学校教員85名）	軽井沢中学校
10月24日	第2回佐久地区人権教育市町村ネットワーク会議 ＊各学校での人権に関する取組内容についての情報交換 （町立小中学校職員4名・事務局1名）	佐久合同庁舎
12月17日	町民人権教育講演会 ＊演題：「最近よく聞くカスハラ・デートDV・LGBTQってなに？」 講師：東信教育事務所 指導主事 中村 哲氏（参加者21名）	中央公民館
12月20日	軽井沢町職員人権研修会 ＊演題：『「知ること」「気づくこと」から始まるわたしたちの人権』 講師：東信教育事務所 指導主事 中村 哲氏（参加者193名）	中央公民館
1月24日	軽井沢町議会議員人権教育研修会 ＊演題：「意識することから始まる身近な人権」 講師：東信教育事務所 指導主事 中村 哲氏（参加者20名）	軽井沢町役場
令和7年 2月3日	第2回東信地区市町村社会人権教育担当者会議 ＊講演会 演題：「同和問題を考える～水平社宣言から～」 講師：上田市人権啓発推進委員 和田 茂一氏	小諸市 市民交流センター
2月8日	人権映画上映会 ＊上映映画「FLY！／フライ！」（参加者97名）	中央公民館

【令和6年度の評価（現状と課題）および今後の方向性】

令和6年度は、町職員、議会議員、教職員向け研修会および町民向けに講演会と人権映画上映会を昨年度に引き続き実施。人権映画上映会では、アニメーション映画を上映し、親子で人権について考えていただくきっかけにできた。令和7年度は、人権について、多くの方に知っていただく、考えていただくために周知方法等検討しながら、引き続き研修会等を実施していきたい。

令和 6 年度 中央公民館関係事業報告

1. 利用者数

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日：40,914 名（前年比 4,095 名減）
（令和 5 年度新型コロナワクチン集団予防接種 4,941 名）

2. 事業内容

- （1）一般対象教室
計 33 講座（224 回） 参加者 2,288 名
- （2）親子体験教室
計 4 講座（8 回） 参加者 107 名
- （3）小学生体験教室
計 1 講座（1 回） 参加者 15 名
- （4）夏休み体験教室
計 11 講座（12 回） 参加者 292 名
- （5）総合文化展
11 月 1 日（金）～11 月 4 日（月） 出展者 755 名、来館者 672 名
- （6）二十歳の集い（旧：成人式）
令和 7 年 1 月 11 日（土） 出席者 175 名（成人 103 名、来賓 8 名）
- （7）文化祭
令和 6 年 11 月 16 日（土） 出演団体 21 団体、出演者 253 名、来館者 197 名
- （8）囲碁・将棋大会（第 47 回）
令和 6 年 7 月 20 日（土） 参加者数 18 名
- （9）各地区 24 分館での伝統行事、自主開催講座、子ども育成事業（年間）
合計 125 事業の実施
- （10）その他
分館改修等工事
 - ① 旧軽井沢分館 新築工事
 - ② 離山分館 屋根外壁塗装他工事

3. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

新庁舎と交流センターを一体的に整備する計画に伴い、基本理念として 5 つの柱を掲げて、今後の方向性とします。

- （1）中央公民館の歴史と伝統を引き継いだ施設
- （2）新たな人の繋がりを創出する施設
- （3）誰もが立ち寄れる施設
- （4）避難所としての機能を有する施設
- （5）新庁舎と機能的な調和を図る施設

令和6年度 中央公民館実施講座 一覧

(1) 一般教室

	教室名		講師	開催数 (回)	延べ参加人数 (人)
1	軽井沢彫教室		上田 公三	10	162
2	茶道教室		行田 てる子	10	71
3	いけばな教室		三尾 初枝	10	65
4	やりなおし英会話	昼の部 (木) 夜の部 (水)	永島 千絵	10 10	96 72
5	美文字教室		荻原 留美子	10	130
6	季節のフラワーアレンジメント		真鍋 寿美子	1	10
7	着物着付け教室		中里 郁子	4	44
8	体験ヨガ教室		小林 亜希子	4	19
9	初級健康ヨガ教室	水曜日 土曜日		25 15	395 238
10	健康づくりのための太極拳講座	金曜日 土曜日		10 10	95 101
11	俳句教室		内堀 隆久	6	40
12	水彩画教室		山崎 ユリ	8	54
13	刃物研ぎ講座		柳澤 瀧登	2	19
14	料理教室		小林 深志	2	25
15	ジャム教室		沢屋	1	7
16	和食料理教室		藤田 貴子	2	30
17	初歩の写真講座		深町 基	5	32
18	愛犬のしつけ方教室	春 秋	山下 國廣	4 4	54 37
19	軽井沢の草花		植物園 新井園長	2	14
20	花と緑のマイスター講座	4期生後期 5期生前期	矢澤 秀成	6 6	72 74
21	パソコン入門編 (初心者向け) 教室①		柳澤 瀧登	8	65
22	パソコン教室 (ウェブアプリ講座) ①			6	50
23	パソコン教室 (活用講座) ①			5	29
24	パソコン相談室①Windows			2	16
25	パソコン相談室②Windows			2	11
26	スマートフォン・タブレット基本編①		西原 恭子	3	18
27	スマートフォン・タブレット基本編②			3	17
28	スマートフォン・タブレット基本編③			3	20
29	スマートフォン・タブレット基本編④			3	20
30	スマートフォン・タブレット応用編①			3	19
31	スマートフォン・タブレット応用編②			3	27
32	スマートフォン・タブレット応用編③			3	15
33	スマートフォン・タブレット応用編④			3	25
合計				224	2288

(2) 親子体験講座

	教室名		講師	開催数 (回)	延べ参加人数 (人)
1	バルーンアート教室		千葉 廣美	3	30
2	英語とふれあおう教室		永島 千絵	1	7
3	ブリザードフラワーアレンジメント教室		佐藤 加代子	1	11
4	マジック教室		ブラックサタン	3	59
合計				8	107

(3) 小学生体験教室

	教室名		講師	開催数 (回)	延べ参加人数 (人)
1	そば打ち教室		JA婦人会	1	15
合計				1	15

(4) 夏休み体験教室

	教室名		講師	開催数 (回)	延べ参加人数 (人)
1	陶芸教室	制作 色付	碓田 由祐子	1 1	18 15
2	折り紙ヒコーキ		柳下 誠	1	28
3	乗馬体験教室		(株) 軽井沢乗馬倶楽部	1	22
4	ゴム銃教室		沼田 清	1	21
5	ステンシル教室		鈴木 沙穂里	1	24
6	なおやマンのワークショップ		島崎 直也 (なおやマン)	1	25
7	フラワーアレンジメント		真鍋 寿美子	1	11
8	スイーツデコ・マグネット		菅沼 いづみ	1	75
9	ボディーパーカッション		牛草 超子	1	14
10	香りを楽しむ香育クラフト		柳橋 美沙	1	18
11	手芸教室		高野 悦子	1	21
合計				12	292

分館事業実施一覧表

	伝統行事		講座・発表会		広報 発行	子ども育成事業		合計
旧軽井沢	春の河床清掃及び炊き出し訓練(5/26) 50人	1		0	0	親子ハイキング(5/25) 34人 ラジオ体操(7/29～8/2) 212人	2	3
新軽井沢	春の分館大掃除(5/22) 54人 夏祭り(8/14,15,17) 2,000人 秋の分館大掃除(10/25) 46人 どんど焼き(1/14) 110人	4	敬老会・各サークル発表会(10/12) 46人 秋季防災訓練(11/2) 30名 春季防災訓練(3/14) 45名	3	0	花いっぱい運動(6/8) 60人 六年生を送る会(2/16) 43人	2	9
中軽井沢	中軽井沢区民盆踊(8/13,15,16) 530人 どんど焼き(1/13) 95人	2	区の敬老会による各団体の発表会(10/20) 120人	1	0		0	3
借宿	しめ縄飾り(12/21) 26人	1	春季借宿区民ゴルフ大会(6/5) 32人 区民作品展(10/5～6) 301人 借宿区内史跡巡(10/26) 12人	3	0	夏休みこども魚つかみ(7/21) 70人 獅子舞(1/3) 30人	2	6
大日向	春の区民祭り・神社祭り(4/21) 70名 分館清掃(6月) 187人 盆踊り大会(8/14,15) 700名 分館清掃・大掃除(11月) 188名 新年会(1/1) 15名 どんど焼き(1/7) 78人	6	敬老会・各発表会(9/16) 70名	1	0		0	7
追分	獅子舞(1/3) 53人 どんど焼き(1/12) 86人	2	スマホ講座(4/16・2/18) 21人 区民防災講座(6/27) 14名 マレットゴルフ体験教室(8/10) 43名 カーリング体験教室(8/11) 10人 ポッチャ体験教室(9/28) 11名 石尊山登山体験講座(10/20) 15名 追分の歴史について(11/24) 45名 芸能祭(11/24) 108人 そば打ち講座(12/6) 14人 しめ縄作り講座(12/22) 35名 しし舞体験講座(12/22) 22名 まゆ玉作り講座(1/11) 34名	13	0	祇園・ちびっ子祭り(7/14) 350人	1	16
茂沢	花火大会(8/4) 23人 どんど焼き(1/12) 43人 お十九夜さん(3/19) 21人 天神講(3/22) 11人	4		0	0		0	4
発地(下発地)	マスつかみ(7/27) 30人 どんど焼き(1/11) 65人	2	しめ縄づくり(12/21) 30人	1	0		0	3
塩沢	十日夜 わらでっぽう作り(11/3) 50人 どんど焼き 1/12 40名	2		0	0		0	2
馬取	敬老会(9/16) 18人 新年会(1/1) 13人 どんど焼き(1/13) 25人	3		0	0		0	3
離山	離れ山マレットゴルフ大会(5/26) 23名 離山区婦人部ミニ旅行(7/5) 13名 花火大会(7/28) 30名 第15回マレットゴルフ大会(10/20) 21名 離山区交流会(11/17) 21名 どんど焼き(1/13) 38名 令和7年離山区新年祝賀会(1/13) 20人 女性部新年会(1/22) 15人 第9回 離山区民ボウリング大会(2/7) 24名 冬の手仕事の会(2/12) 8名、(2/21) 8名	11		0	0		0	11
古宿	どんど焼き(1/11) 150名	1	しめ縄作り講習会及び区民交流会(12/22) 39名 防災講座・区民春のお楽しみ会(2/19) 29名	2	0	祇園ちびっ子祭(7/14) 350名 古宿支部お楽しみ会(10/20) 30名	2	5
千ヶ滝西区		0		0	0	どんど焼き(1/13) 33名 もちつき会(1/18) 35名	2	2
南軽井沢	八幡神社秋季例祭(10/5) 18名 公民館大掃除(12/25) 16名 新年区民顔合わせ会(1/8) 12名 どんど焼き及び交流会(1/11) 10名	4	おやきづくり及び試食会(11/11) 9名 蕎麦打ち講習会及び試食会(12/1) 10名 しめ縄講習会(12/8) 6名	3	0		0	7
成沢	どんど焼き・まゆ玉づくり(1/12) 80名	1	敬老のお祝い、野良猫対策の講話(12/17) 60名	1	0		0	2
千ヶ滝中区	区民忘年会(12/20) 11名	1		0	0		0	1
鳥井原	どんど焼き(1/11) 65名	1	通いの場(4/18、5/16、6/6、6/20、7/4、7/18、8/1、9/5、9/19、10/3、10/17、11/7、11/21、12/5、12/19、1/6) 248人	16	0	十日夜(11/10) 47名	1	18
油井		0	油井区文化展(2/9) 34名	1	0	親子レクリエーション(6/8) 30名 天神構(1/2) 20名 どんど焼き(1/15) 35名 新入生入学祝(2/16) 25名 6年生を送る会(2/18) 10名	5	6

分館事業実施一覧表

	伝統行事		講座・発表会		広報 発行	子ども育成事業		合計
南ヶ丘	どんど焼き(1/14) 32名	1		0	0	花植え(6/23) 30名 落ち葉かき(12/14) 30名	2	3
上発地	獅子舞・天神構(1/2) 40名 どんど焼き(1/14) 34名	2	子どもお楽しみ会(8/14) 50名	1	0	ラジオ体操(7/28～8/3) 380名	1	4
杉瓜	十日夜(11/9) 31名 天神講、どんど焼き(1/11) 36名	2		0	0	夏まつり(8/10) 36名 歓送迎会(2/22) 31名	2	4
三ツ石	どんど焼き(1/14) 35名	1	そば打ち及び試食会(12/8) 25名	1	0		0	2
浅間台	そば打ち体験(12/8) 17名 どんど焼き(1/12) 68名	2		0	0	夏の子ども会(8/3) 45名 歓送迎会(3/8) 43名	2	4
つくしヶ丘		0		0	0		0	0
		54		47	0		24	125

令和6年度 文化財関係事業報告

1. 文化財保護関係

事業内容	期 日（期間）
① 文化財保護審議会 ・文化財指定候補意見聴取他 ・旧三笠ホテル保存修理事業経過報告	第1回：8月22日開催 第2回：3月 6日開催
② 博物館等施設運営協議会	第1回：7月12日開催 第2回：10月28日開催
③ 町内文化財保護 ・文化財保護委託 区や各地区老人会等に管理を委託	年間
④ 町内文化財、文化施設関連支障木伐採 ・旧スイス公使館（伐採2本、剪定1本）	完了日 11月29日
⑤ 条例改正等事務 重要文化財旧三笠ホテル条例改正 重要文化財旧三笠ホテル管理規則改正 重要文化財旧三笠ホテルの入館料等及び利用料金の減免及び還付に関する規則	令和6年9月27日施行 令和6年9月27日施行 令和6年9月27日施行
⑥ 天然記念物カモシカ・ヤマネ対応 ・カモシカ…死骸発見による現場出動5回（滅失3件）	年間
⑦ 文化の日 文化施設の無料公開（6施設） ・歴史民俗資料館 ・旧近衛文麿別荘（市村記念館） ・追分宿郷土館 ・堀辰雄文学記念館 ・軽井沢型絵染美術館 ・軽井沢町植物園	11月3日実施
⑧ 文化財パトロール 県事業 県・国指定文化財のパトロール 文化財保護指導員に同行 ・重要文化財 旧三笠ホテル ・重要文化財 軽井沢夏の家（旧アントニン・レーモンド軽井沢別邸） ・県天然記念物 熊野皇大神社のシナノキ ・県重要埋蔵文化財 入山峠遺跡群 ・県天然記念物 長倉のハナヒョウタンボク群落	10月 2 日実施
⑨ 登録有形文化財関係 ・文化庁調査官による現地調査調整及び同行	6月28日
⑩ 旧スイス公使館 ・旧スイス公使館庭園管理委託 （委託先：やざわ花育種株式会社）	委託期間 4月15日～令和7年3月28日

⑪ 八田別荘 ・八田別荘庭園等管理委託（委託先：甘利造園） 敷地内一般公開無し	委託期間 4月25日～令和7年3月21日
⑫ 津軽屋 追分宿津軽屋保存修理事業に伴う用地購入 面積 336.61㎡	契約締結日 12月25日
⑬ 軽井沢リゾートコンサート（委託先：軽井沢大賀ホール） ・文化施設におけるコンサートの実施 ギャラリー蔵（ウッドベース、バイオリン、ピアノ） 追分宿郷土館（ソプラノ、メゾソプラノ） 堀辰雄文学記念館（ギター、ヴァイオリン、チェロ）	9月1日 9月16日 9月22日
⑭ ギャラリー蔵関係事務 ・使用許可…12件（104日間貸出し）	貸出期間 4月1日～11月15日

2. 文化財担当研修及び会議関係

① 市町村埋蔵文化財研修（基礎分野）	5月27日～28日
② 文化財行政講座（文化庁）	10月28日～30日
③ 市町村埋蔵文化財研修（発展分野）	11月15日

3. その他

① 小諸市・御代田町との連携 ・小諸市、御代田町の文化施設の入館券を持参された方の入館料の団体割引（ミュージアムチャレンジ）を実施。	年間 利用人数15名
② 佐久地域定住自立圏関係 ・佐久圏域内の3市5町4村で相互連携できる事業を検討。各文化施設やスポーツ施設情報のホームページを相互リンク。	年間 施設情報ホームページ の内容更新を実施

4. 今年度の評価（現状と課題）及び今後の方向性

文化財保護補助金交付要綱改正により文化財保護の充実が図られた。

老朽化している町指定文化財の保存修理を計画的に進めて行くとともに、文化財指定についても引き続き調査を行う。

令和6年度 歴史民俗資料館事業報告

1. 開館

期 間 令和6年4月1日（月）～令和6年11月15日（金）

（11月16日以降団体等の受入れあり）

休 館 日 毎週月曜日（7月15日～10月31日休館日なし）

燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～16日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～令和7年3月31日：2,986名（前年比 △982名）

3. 事業内容

（1）常設展

「道の文化史」を基本テーマに据え、第1展示室は「道の文化史と軽井沢」第2展示室は「別荘の沿革・別荘と文学活動」、第3展示室は「高冷地のくらしと民具」のサブテーマに沿った資料を展示。また、杉浦非水・翠子夫妻の資料や中国陶磁器（吉沢三朗記念館）も展示。

（2）秋季特別展

・「ポール・ジャクレー展」～軽井沢を愛したフランス人浮世絵師

ポール・ジャクレー 木版画展～

・期 間 9月1日（金）～10月31日（火）

（3）文化講座

①カナダ人宣教師『日本での百年』明治・大正期を中心に

・日 時 10月6日（日）午後1時30分～

・開催場所 中軽井沢図書館 2階 多目的室

・講 師 後藤 哲夫 氏 （元山梨英和学院中学・高等学校教諭）

・参加者 40名

②峠の祭祀 古東山道、東山道を往く ～入山峠祭祀遺跡～

・日 時 3月22日（土）午後1時30分～

・講 師 櫻井 秀雄 氏（県立歴史館考古資料課長）

・参加者 52名

（4）歴史体験講座

「盆栽講座」

・日 時 5月18日（土）午前9時30分～

・参加者 11名

(5) その他

- ・職員研修・諸会議等への参加
 - ・学芸員等視察研修(富山県立高志の国文学館)
 - ・県博物館協議会総会(伊那市立高遠町総合福祉センターやますそ)
 - ・長野県立歴史館講座、考古資料保存技術講習会(県立歴史館)
 - ・第2回及び第4回文献資料保存活用講習会(県立歴史館)
 - ・歴史民俗資料館等専門職員研修会(千葉県佐倉市 国立歴史民俗博物館)
 - ・県立歴史館春季企画展に関わる県内遺跡等勉強会(佐久市 文化財事務所)
- ・町内児童他研修・視察利用
 - ・軽井沢町職員新人研修、町内小中学校新任教員研修、ウイスラー生徒視察、町博物館等施設運営協議会視察、西部小学校教員研修
 - ・町内学校等の利用 中部小学校
- ・町内学校等「出前講座」関係
 - ・中部小学校 1学年国語科 「たぬきの糸車」(12月9日)
 - ・東部小学校 3学年社会科 「昔のくらしと道具」(3月11日)
- ・夏休みクイズ実施(児童・生徒用)
- ・町ホームページに記載(随時) ・「資料館だより」月1回更新
- ・収蔵資料: 22,018点
【うち本年度寄贈3件(21点)・購入7件(53点)】
- ・設備等の整備: 9件
男子トイレ照明不点修理、館内Wi-Fi設置工事、
民俗資料展示室クロス貼替修繕、電気温水器修繕、音声案内装置修繕、
展示室照明修繕、蛍光灯LED化修繕
- ・備品 デジタルカメラ、カメラスタンド購入

4. 今年度の評価(現状と課題)および今後の方向性

4年度開催の特別企画展「写真・ハガキで見る歴史展 軽井沢の今昔」が好評であり、5年度は企画展の実施がなかったため、大幅な来館者の減少につながったが、観光ツアー、職員研修、小学校の社会科見学などの団体の受け入れを積極的に行った。

また、開催した2つの文化講座「カナダ人宣教師『日本での百年』明治・大正期を中心に」と「峠の祭祀 古東山道、東山道を往く ～入山峠祭祀遺跡～」は好評であった。

今後も所蔵資料の公開を進め、魅力ある博物館運営に取り組むとともに、出前講座についても積極的に行い、地域の担い手となる子どもたちにとって地元の歴史や文化を学び考えることのできる身近な施設となるよう事業展開を進めたい。

令和6年度 旧近衛文麿別荘（市村記念館）事業報告

1. 開館

期 間 令和6年4月1日（月）～令和6年11月15日（金）
（11月16日以降団体の受入れあり）
休 館 日 毎週月曜日（7月15日～10月31日休館日なし）
資料館燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～16日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～11月15日： 2,984名（前年比 △230名）

3. 事業内容

（1）常設展

- ・建物は元近衛文麿の別荘で、親交のあった政治学者の市村今朝蔵・きよじ夫妻が購入し南原に移築された後、現在ある雨宮池の東端に移築し、市村家のご遺族より町に寄贈された。避暑地軽井沢と、大正時代の和洋折衷の洋風建築への理解を深めるために公開している。近衛文麿や土地にゆかりのある雨宮敬次郎、市村夫妻に関する資料を常設展示している。
- ・展示物 近衛文麿、雨宮敬次郎、市村今朝蔵・きよじ関連資料、掛軸、愛用品、南原思い出のアルバム、移転の記録等の展示

（2）蓄音機で聴くレコード鑑賞会（講師 三浦武 氏）

①第1回

- ・日 時 6月23日（日）午後2時～
- ・参 加 者 41名

②第2回（会場：旧雨宮邸ギャラリー蔵）

- ・日 時 11月17日（日）午後1時30分～
- ・参 加 者 37名

（3）その他

- ・町ホームページに記載 ・「資料館だより」月1回更新（随時）
- ・収蔵資料：109点
- ・設備等の整備：2件
外壁修繕、カーテン補修

4. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

建物使用者の歴史に加え、避暑地軽井沢の建築を肌で感じることができる施設の一つとなっており、環境を生かした結婚式の撮り希望も多い。

今後も建物の保全及び周辺整備、情報発信に努めていく。

令和6年度 追分宿郷土館事業報告

1. 開館

期 間 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）
休 館 日 毎週水曜日（7月15日～10月31日休館日なし）
燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～16日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～令和7年3月31日：8,210名（前年比△662名）

3. 事業内容

（1）常設展

追分・軽井沢町西地区の資料等を展示し、江戸時代を中心に古代から現代までの歴史を紹介。

（2）企画展

①「江戸時代のトラベルガイド」

・期 間 3月11日（月）～7月15日（月・祝）

②「奇才！ 河村目呂二のアーティスト人生

～大正モダンの東京から戦後追分での日々～」

・期 間 7月20日（土）～9月16日（月・祝）

③「稲垣黄鶴 書の世界 ～野の花と小鳥の声とこの静けさに～」

・期 間 7月2日（火）～10月31日（木）

・会 場 離山公園旧雨宮邸新座敷

④「写真で見る追分宿 明治～令和」

・期 間 9月21日（土）～令和7年3月31日（月）

（3）散策会

①春の散策会

・日 時 令和7年3月23日（日）午前10時～12時

・講 師 郷土館学芸員

・コ ー ス 追分宿（『新編 軽井沢文学散歩』の追分コースを散策）

・参 加 者 25名

（4）各種講座等

①古文書講座

・日 時 8月11日（日）基礎編：午前10時～ 中級編：午後1時～

・講 師 深谷 大 氏（日本文化研究者・早稲田大学演劇博物館招聘研究員）

・参 加 者 基礎 10名 中級 6名 計 16名

②教養講座1

・日 時 7月27日（土）午後1時30分～

・演 題 「追分の自然に曾祖父のまなざしを感じて

～マルチアーティスト河村目呂二の素顔～」

・講 師 内山 舞 氏（河村目呂二 ひ孫）

・参 加 者 32名

③教養講座2（気象庁職員の出前講座）

・日 時 8月10日（土）午後1時30分～

・演 題 「気候変動と大雨による災害について」

・講 師 須山 英典 氏（長野地方気象台 防災管理官）

- ・演 題 「最近の地震について」
- ・講 師 小林 昭夫 氏（長野地方気象台 火山防災官）
- ・演 題 「浅間山の今の状況と火山防災の日について」
- ・講 師 飯島 聖 氏（気象庁浅間山火山防災連絡事務所 所長）
- ・参 加 者 17 名

④教養講座 3

- ・日 時 12 月 15 日（日）午後 1 時 30 分～ 3 時
- ・演 題 「軽井沢の消えた史跡遺産－近衛山荘と浅間庵－」
- ・講 師 大久保 保 氏（軽井沢町文化財審議会 会長）
- ・参 加 者 15 名

⑤軽井沢リゾートコンサート

- ・日 時 9 月 16 日（月・祝） 午前 11 時～11 時 30 分、午後 2 時～ 2 時 40 分
- ・演 奏 者 彩美歌
高島敦子氏（ソプラノ）・木下泰子氏（メゾソプラノ）・三宮美穂氏（メゾソプラノ）
- ・参 加 者 59 名

⑥和楽器のコンサート

- ・日 時 11 月 3 日（日・祝） 午後 1 時～ 2 時
- ・演 奏 者 「こといろ」の皆さん（箏・尺八・十七弦）
- ・参 加 者 35 名

（5）子ども歴史体験講座

①夏休み子ども歴史体験講座

- ・開 催 日 7 月 30 日（火）・8 月 1 日（木）・5 日（月）・7 日（水）・9 日（金）・18 日（日）
- ・講 座 名 お点前に挑戦・はた織り体験をしよう・籐でかごを作ろう・竹風鈴を作ろう・縄文土器を作ろう・お天気と火山体験教室・七宝焼きを作ろう・まが玉を作ろう・黒耀石でペンダントを作ろう 9 講座
- ・参 加 者 246 名

②春休み子ども歴史体験講座

- ・開 催 日 3 月 20 日（木・祝）、21 日（金）・24 日（月）
- ・講 座 名 はた織り体験をしよう・籐でかごを作ろう・まが玉を作ろう・お点前に挑戦・黒耀石でペンダントを作ろう・昔のあそびで楽しもう 6 講座
- ・参 加 者 132 名

（6）追分節後継者育成事業

追分節保存会の指導により、追分節隊の活動を 5 月より月 2 回開催。

追分節隊員 12 名

（7）その他

① 職員研修・諸会議等への参加

- ・学芸員等視察研修（富山県立高志の国文学館）
- ・令和 6 年度県博物館協議会
総会・研究協議会（伊那市高遠町総合福祉センターやますそ）
- ・文献史料保存活用協議会総会（県立歴史館）
- ・第 19 回無形民俗文化財研究協議会研修会（東京文化財研究所）
- ・第 2 回・3 回文献史料保存活用協議会講習会（県立歴史館）
- ・博物館関係職員等研修会（県立歴史館）

② 学校教育等の利用（館内見学・体験講座・追分散策 等）

- ・ 軽井沢町新人職員研修、鷗友学園女子中学校 1 年生、文教大学文学部 1 年生、流通経済大学、博物館等施設運営協議会視察、愛国中学校 1 年生、
- ・ 佐久地区教職員研修（見学・宿場散策）
- ・ 軽井沢中学校 1 年生「軽井沢学」
- ・ ウィスラー受入事業視察（宿場散策、まが玉作り）
- ・ 軽井沢西部小 4 年生「軽井沢の伝統民謡 追分節・郷土の偉人」
- ・ 〃 〃 「追分節体験」※出前講座 追分節保存会協力
- ・ 〃 〃 「軽井沢の伝統工芸と伝統建築」
- ・ 〃 3 年生「昔の道具とくらし」

③ 館内展示クイズ実施（児童・生徒対象） 7 月 27 日～8 月 31 日

④ 町ホームページに記載（随時） ・ 「郷土館だより」を月 1 回更新

⑤ 収蔵資料：12,768 点

⑥ 設備等の整備：6 件（トイレ改修工事、収蔵庫内エアコン設置、消防設備不具合修繕、事務室流し台修繕、防犯カメラ不具合修繕、1 階ホール FF ストープ修繕）

4. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

- ・ 令和 5 年度に町無形民俗文化財に指定された「追分節」の後継者育成事業として、「少年少女追分節隊」の活動を再開したが、コロナ前ほど児童が集まらない状況にある。追分節保存会や軽井沢御神楽保存会（熊野皇大神社太々神楽）と連携を図り、児童館での「放課後子ども教室」をはじめ子どもたちに親しんでもらう機会や発表の場を設け、町無形民俗文化財の後継者育成を進めていきたい。
- ・ 追分にゆかりのある芸術家 河村目呂二の企画展を開催したところ、好評を得た。宿場資料を中心に展示している常設展示、江戸時代をテーマとした企画展に加え軽井沢や追分の人物や事柄を取り上げて魅力ある企画展を開催し、発信していきたい。
- ・ 夏休み、春休みを中心に小学生を対象とした子ども歴史体験講座を開催し、毎回好評を得ている。
マナーにならないように新しい講座を加えながら、歴史体験と同時に博物館に親しんでもらう機会としたい。

令和6年度 堀辰雄文学記念館事業報告

1. 開館

開館期間 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

休館日 毎週水曜日（7月15日～10月31日休館日なし）

燻蒸に伴う臨時休館（6月10日～12日）

2. 入館者数

令和6年4月1日～令和7年3月31日： 5,948名（前年比△793名）

3. 事業内容

（1）常設展の開催

堀辰雄の「生涯と文学」を6ブロックに分け、各コーナーをパネル、収蔵する遺愛品、原稿、書簡、写真等の資料により展示して紹介。

（2）特別企画展・企画展の開催

①企画展 「堀辰雄と古典文学の世界」

・期 間 令和6年3月16日（土）～7月7日（日）

②企画展 生誕120年 特別企画展「堀辰雄『幼年時代』の世界」

・期 間 令和6年7月13日（土）～12月27日（金）

③企画展 「小説『菜穂子』の世界」

・期 間 令和7年3月20日（木・祝）～7月8日（火）

（3）講座等の開催

①野いばら講座

・日 時 5月26日（日） 午後1時30分～

・講 師 赤間恵都子 氏（十文字学園女子大学名誉教授）

・参加者 23名

②緑陰講座（2講座）

第1回

・日 時 7月20日（土） 午後1時30分～

・講 師 堀井 正子氏（文学研究家）

・参加者 30名

第2回

・日 時 7月21日（日） 午後1時30分～

・講 師 大藤 敏行 氏（軽井沢高原文庫 館長）

・参加者 21名

③堀辰雄を語る会

・日 時 10月26日（土） 午後1時30分～

・講 師 藤田 佑 氏（相模女子大学日本語日本文学科専任講師）

・定 員 22名

④子どもの文学講座

夏休み子どもの文学講座「おはなしをつくって、雲型の本づくり」

・日 時 8月24日（土） 午前9時30分～

・開催場所 追分公民館

- ・講 師 なおやマン氏・しま：アイ氏

- ・参加者 17 名

春休み子どもの文学講座「おはなしの世界から飛び出そう～人形劇と飛び出す絵本～」

- ・日 時 令和7年3月23日（日）

- ・講 師 軽井沢町ボランティア団体「ほっとここあ」

- ・参加者 15 名

(4) 朗読会の開催

秋の朗読会

- ・日 時 10月19日(土) 午後1時30分～

- ・朗読者 軽井沢図書館ボランティア「オオルリ」

- ・定 員 12 名

(5) 軽井沢リゾートコンサート

- ・日 時 9月22日（日）午前11時～、午後2時～

- ・出演者 尾尻 雅弘 氏（ギター）、杉原 桐子 氏（ヴァイオリン）、
小野 恵美 氏（チェロ）

- ・参加者 77 名

(6) その他

①職員研修・諸会議等への参加

- ・学芸員等視察研修(富山県立高志の国文学館)

- ・令和6年度長野県博物館協議会総会・研究協議会

(伊那市高遠町総合福祉センターやますそ)

- ・文学館協議会総会（日本近代文学館）

②学校教育等の利用

- ・町新人職員研修

- ・文教大学文学部1・2年生

- ・博物館等施設運営協議会視察

- ・ウィスラー受入事業視察

③町ホームページに記載(随時)「O村だより」

④収蔵資料：9,450点 ※令和6年度「菜穂子創作ノオト」を新収蔵

⑤上皇上皇后両陛下ご来館

8月24日（土）午後5時から6時

町長、教育長のお出迎えの後、館長、学芸員により企画展をご案内

④設備等の整備5件(管理棟展示室内窓の遮光カーテン設置、管理棟玄関外ダウンライト修理、
管理棟FFストーブ修理、女子トイレ手洗い温水器修理、展示等2階展示室LEDライトに交換)

⑤南東部分の隣接地の寄贈(472㎡)

4. 今年度の評価(現状と課題)および今後の方向性

- ・入館者数がコロナ前より少ないものの、徐々に増加している。講演会、朗読会、子ども向け講座等イベントの充実と新たな切り口による企画展を開催し、来館者増に繋げたい。

- ・開館から約30年余が経過し、展示棟・旧宅・書庫等が老朽化してきているため、早目の修繕に努める。また、隣接地の寄贈により館外の敷地が広くなったため、展示と合わせて屋外も楽しんでいただけるよう整備を進める。

令和 6 年度 軽井沢町植物園事業報告

1. 開園

期 間 令和 6 年 4 月 1 日（月）～令和 6 年 12 月 25 日（水）

休 園 日 令和 6 年 12 月 26 日（木）～令和 7 年 3 月 31 日（月）

2. 入園者数

令和 6 年 4 月 1 日～12 月 25 日：9,276 人（前年比 △585 人）

3. 事業内容

（1）常設展

軽井沢高原に自生する植物を中心に、約 145 科 1,600 種類余の樹木や草花が集められ、生態的に無理なものは除き同じ科のものは一連の場所に比較検討できるよう植栽している。約 20,000 m²の敷地内には、園内隅々まで見学できる観察通路を設置。展示館では、軽井沢の四季の変化、軽井沢の注目すべき植物、軽井沢町植物園の保全への取り組み、植物研究史等を紹介している。

（2）企画展

①写真展「花図鑑」

期 間 4 月 6 日（土）～12 月 15 日（日）

②ミニ企画展「軽井沢で発見された植物」

期 間 4 月～12 月

（3）講座等

①植物観察会

・期 日 4 月 14 日（日）～10 月 27 日（日）14 回

・参加者 269 人

②講演会

・期 日 9 月 16 日（月・祝）午後 1 時 30 分～

・講 師 練馬区立牧野記念庭園 学芸員 田中純子修士

・参加者 20 人

③中央公民館 軽井沢再発見教室 軽井沢の草花 講師対応

・期 日 7 月 9 日（火）、10 月 15 日（火）

・参加者 延べ 12 人

④軽井沢ゼミ 軽井沢で生息する植物 講師対応

・期 日 8 月 30 日（金）午後 1 時 30 分～

・参加者 生徒 13 人 引率教諭 1 人 計 14 名

⑤こもれびの街講座

- ・期 日 12月12日(木)等 計3回 参加者延25人
- ・内 容 町花サクラソウについて、植物の観察と名前調べ、
軽井沢で発見された植物

⑥ その他 講師対応 軽井沢観光ガイドの会、小諸市文化センター女性学級等

(4) 軽井沢に自生する植物等の系統保存

- ①園内植栽植物の維持管理、寄贈植物の受入れ等
- ②絶滅危惧植物を含む多様な生物が生息・生育する草地(自然園)の保全

(5) 植物園各種整備

- ①園内・自然園観察通路整備 ②展示館 高窓等清掃
- ③軽井沢町植物園の花 増刷(4刷)

(6) 軽井沢の植物調査

- (7) 研究協力 ・東京大学総合研究博物館 池田准教授 ・東京農業大学 宮本教授
・群馬県立自然史博物館

- (8) 著作活動 ・軽井沢の植物と町植物園 軽井沢高原文庫通信第103号(2)
・軽井沢で発見された植物について

- (9) 種苗配布 ・山野草のタネ配布 1,000袋 4月6日(土)～29日(月・祝)
・ユウスゲの苗配布 200株 5月4日(土・祝)
・山野草の苗配布 カワラナデシコ 100株 6月2日(日)

(10) その他

- ・町内外学校等研修・視察等利用
 - ・視察・研修 博物館等施設運営協議会視察
 - ・町内外学校等利用 南保育園、軽井沢風越学園、
小諸市教育支援センター、
 - ・就業体験 軽井沢高等学校
 - ・その他 春の軽井沢写生大会、ボランティア活動受入れ
- ・町ホームページ記載 「花だより」 凡そ毎週更新
- ・報道関係機関等への取材協力 見頃の植物や特性等の情報提供、問合せ対応
- ・収蔵資料:2,851点(植物種類数 1種類を1点として集計)

4. 今年度の評価(現状と課題)及び今後の方向性

軽井沢に遺された希少な動植物が生息・生育する自然園において、外来植物の駆除等を実施し、その影響を減少させることで、地域の多様な動植物の保全に取り組みました。

地域の植物園として、地域ゆかりの植物や希少植物の保全に向け、植物それぞれの生態的な特性を調査し、得られた結果を、植物観察会や就業体験等の様々な機会に広報し、また学習支援に活用することで、町民の方が誇れるような植物園づくりを継続的に進めていきたい。

令和 6 年度 重要文化財旧三笠ホテル事業報告

1. 休館

保存修理工事のため、令和元年12月28日から令和 7 年 9 月末日まで
(令和 7 年10月 1 日リニューアルオープン記念式典実施予定)

2. 重要文化財修理・防災事業

(1) 旧三笠ホテル建造物保存修理事業

平成26年度・平成27年度の2か年にわたり実施した耐震診断に基づき、平成29年度に耐震補強と保存修理を併せた保存修理計画の策定を行った。

計画に基づき保存修理事業を国の補助を受け実施。第1期については調査、解体を行い、調査結果に基づき第2期において組立、補修を実施。また、補修の中で、防災設備の更新を併せて行い令和 7 年3月25日に引き渡しを受けた。

○国庫補助（令和 6 年度対象分）

- ・国宝重要文化財等保存整備費補助

交付決定額 183,360,000円

○建造物保存修理工事（第2期分）（債務負担行為）

発注先 清水建設株式会社
工事期間 令和 4 年 3 月16日～令和 7 年 3 月25日
契約金額 837,298,000円

(R 3 886,600円、R 4 229,196,000円、
R 5 299,999,000円、R 6 307,216,400円)

○建造物保存修理工事（第2期分）設計監理委託（債務負担行為）

委託先 公益財団法人文化財建造物保存技術協会
委託期間 令和 3 年10月21日～令和 7 年 6 月30日
契約金額 139,865,000円

(R 3 3,511,200円、R 4 30,951,000円、
R 5 46,952,000円、R 6 36,366,000円
R 7 23,075,800円)

(2) 旧三笠ホテル屋内防災設備他設置事業

旧三笠ホテルの防災・活用事業は、建造物保存修理事業と併せて行うもので、保存修理事業の進捗により、手戻りがないよう整備を計画していたが、防災・活用整備事業を実施するにあたり県の建築審査会の開催及び確認申請事務の調整に時間を要したことにより、年度内の着手が難しくなり防災・活用整備の着手を待った場合、保存修理工事（第2期分）の工事の進捗が止まり、工期が遅れてしまうことから、防災・活用整備事業に係る建物内の配線、配管の工事を先行的に実施した事業。

○国庫補助（令和 6 年度対象分）

- ・重要文化財等防災施設整備事業費補助、文化資源活用事業費補助

交付決定額 3,531,000円

○屋内防災設備他設置工事（債務負担行為）

発注先 清水建設株式会社
 工事期間 令和5年2月3日～令和7年3月25日
 契約金額 32,802,000円
 （R4 8,880,300円、R5 10,157,400円、R6 13,764,300円）

○屋内防災設備他設置工事監理委託（債務負担行為）

委託先 公益財団法人文化財建造物保存技術協会
 委託期間 令和5年2月28日～令和7年3月31日
 契約金額 3,410,000円
 （R4 693,000円、R5 1,782,000円、R6 935,000円）

（3）旧三笠ホテル防災・活用整備事業

旧三笠ホテルは保存活用計画により、重要文化財の災害等から建造物を守るための防災整備と、文化財価値の伝達及び来館者の利便性等を考慮した活用整備を実施。

○国庫補助（令和6年度対象分）

- ・重要文化財等防災施設整備事業費補助、文化資源活用事業費補助
 交付決定額 80,623,000円

○防災・活用整備工事（債務負担行為）

発注先 清水建設株式会社
 委託期間 令和5年12月21日～令和7年6月30日
 契約金額 941,974,000円
 （R5 33,187,000円、R6 629,112,000円、R7 279,675,000円）

○防災・活用整備工事監理委託（債務負担行為）

委託先 公益財団法人文化財建造物保存技術協会
 委託期間 令和6年1月15日～令和7年7月31日
 契約金額 40,269,000円
 （R5 1,892,000円、R6 26,697,000円、R7 11,680,000円）

3. 特別一般公開

保存修理工事（第2期分）において内部の漆喰塗り及び車寄せ工事が始まったことから、現場見学会を8月24日（土）に実施。見学者43名。また町内小学生に向けた現場見学会を8月30日（金）に実施。見学者17名。

4. 今年度の評価（現状と課題）及び今後の方向性

施設の保存工事等に関しては平成26年・27年に施設の耐震診断を行い、その後耐震補強を含む保存修理計画の策定及び実施設計等を経て令和2年度から建造物保存修理工事（第1期・第2期）、その後、防災・活用整備工事も併せて実施。令和7年6月末までに全ての工事を完了。管理運営に関しては指定管理者選定審査会の結果（「㈱日比谷花壇」）を踏まえ10月1日開館に向けて、6月議会への議案の審議やリニューアルオープン記念式典などの準備を進めていく。

令和6年度 室生犀星記念館事業報告

1. 開館

期 間 令和6年4月27日（土）～令和6年11月4日（月祝）

2. 入館者数 （見学無料のため職員が把握できた人数）

令和6年4月27日～11月4日： 21,562名（前年比 +16名）

3. 事業内容

開館期間中、職員により苔等の整備及び建物管理を実施

- ・4月 水道開栓、清掃
- ・11月 水道閉栓、清掃（苔庭寒冷紗掛け）

4. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

入館料が無料のためか物価高などの影響を受けることなく入館者数が前年比で+16名とほぼ横ばいとなっています。

引き続き、室生犀星が自ら手掛けた美しい苔庭の維持管理に努める。

令和 6 年度 ショーハウス記念館事業報告

1. 開館

期 間 令和 6 年 4 月 1 日（月）～令和 6 年 11 月 4 日（月・祝）

※期間中無休

2. 入館者数

※見学無料のため、人数集計なし

3. 事業内容

（1）ショーハウス記念館管理

ショー記念礼拝堂司祭と委託契約を締結し管理を実施

- ・ 契約期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
- ・ 受 託 者 軽井沢町大字軽井沢 57 番地 1 司 祭 箭野直路氏
- ・ 業務内容 施錠、窓等の開閉、館内外の清掃

（2）広報関係、広報誌、雑誌等への情報提供

- ・ テレビなどの取材は、ショー記念礼拝堂とセットが多く箭野司祭に対応していただいている。

（3）その他

- ・ 施設・設備等の状況
ショーハウス記念館リーフレット印刷

4. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

ショー記念礼拝堂を訪れた方が入館しており、司祭により取材等の対応をしていただき円滑に事業が行われている。

施設維持については、予防保全による建物修繕を行うほか建物の周りの木の伐採など計画的に行う。

令和6年度 軽井沢型絵染美術館事業報告

1. 開館

期 間 令和6年7月1日（月）～令和6年11月4日（祝・月）

2. 入館者数

令和6年7月1日～11月4日： 717名（前年比 △116名）

3. 事業内容

（1）展示内容

テーマ：祈りとモチーフ

（2）その他

・施設・設備等の状況

6月 水道開栓、清掃、作品展示

11月 展示物撤収、清掃、水道閉栓

1月 展示物（着物）クリーニング

・施設広報

他文化施設のパンフレット配布の際に、併せて案内を実施

大賀ホールや美術館などにもパンフレットを配布し周知に努める。

・資料管理

歴史民俗資料館学芸員にて行い、保管は歴史民俗資料館の収蔵庫に保管

4. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

令和6年度においては前年対比△116名と減少しています。近年高まる物価高などの影響を受けたことも考えられます。引き続き他の施設における入館者数の傾向を注視するほか、展示や広報に工夫をし、入館者数の増加を図りたい。

令和6年度 軽井沢町立図書館事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

1. 開館

- 中軽井沢図書館 休館日：火曜日（祝日の場合はその翌日）、毎月最終木曜日
8月は火曜日開館（最終木曜日のみ休館）、
12月28日～1月4日、特別整理期間（6/25～7/2）

- 離山図書館 開館：7月1日～9月30日

2. 貸出数・来館者数の状況

貸出数 171,295冊（前年同期比+3,901冊）（コロナ前のH30年度164,479冊）
来館者数 中軽井沢図書館 166,244名（前年同期比+10,918名）（H30年度177,839名）
離山図書館 997名（前年同期比 +144名）（H30年度 1,781名）
合計 167,241名（前年同期比+11,062名）（H30年度179,620名）

3. 蔵書数

令和7年3月31日現在

		前年度末時点 での所蔵数	増加		除籍 その他	現在の所蔵数
			購入	寄贈・ その他		
内 訳	一般	85,756	2,120	251	1,656	86,471
	児童	13,131	478	63	332	13,340
	絵本	10,301	243	23	252	10,315
	紙芝居	629	9	2	20	620
	洋書（児童・絵本）	734	24	1	2	757
	洋書一般	2,178	12	10	68	2,132
	郷土資料	8,330	7	51	6	8,382
	大活字本	360	14	0	1	373
	点字図書	243	5	0	0	248
	地図	104	2	35	0	141
	寄贈文庫	10,525	1	7	2	10,531
	雑誌	9,512	897	131	802	9,738
	AV（DVDほか）	1,142	15	24	294	887
総合計		142,945	3,827	598	3,435	143,935

4. データベース

地域関連データベース	軽井沢町立図書館デジタルアーカイブ（4月資料追加） （アクセス数 91,636件 昨年度同期比+41,366件）
有料外部データベース	信濃毎日新聞データベース・ヨミダス歴史館・ ジャパンナレッジlib・デジタル伊能図

参加データベース	国立国会図書館レファレンス協同データベース（登録データ 1,142 件） ※本年度、国立国会図書館より事業においての礼状を授与される。
----------	--

5. 蔵書点検

6月25日～7月2日実施

（ハンディターミナルによる読み込み確認、122,399 冊（不明資料 246 冊）

6. 特集コーナー

時事・話題・時候に合わせ、48 テーマで実施

7. イベントの実施状況

- （1）名誉館長朗読会 （年間を通じ、源氏物語を題材としてゲストを招き、ミニ講演や音楽とコラボ実施）
- ・毎月第2土曜日、計12回実施 参加者 計353名（昨年度+150名）
 （ゲスト：友家しず氏、大澤章代氏、俵菜緒氏、こといろ、藤井雅之氏、佐々木善春氏、喜多直毅氏）

（2）文化講座

- ・杉山亮氏（絵本作家）
 「杉山亮さんがやってくる！ものがたりライブ」 52名（6/15）
- ・谷川賢作氏（谷川俊太郎氏のご子息）、鈴木絵麻氏（ボーカル）
 「賢作 sings 俊太郎」 70名（11/30）
- ・菊谷詩子氏（絵本作家、サイエンス・イラストレーター）
 北森芳徳氏（株式会社 福音館書店）
 玉谷宏夫氏（特定非営利活動法人 ピッキオ）
 「となりにすんでるクマのこと」 75名（2/16）
- ・村山由佳氏（作家）
 石井一成氏、安尾日向氏（株式会社 文藝春秋）
 「別れが教えてくれること」 65名（3/22）

（3）朗読駅伝

- ・テーマ「リンゴ」 朗読者 16名 観覧者 46名

（4）その他イベント

- ・おはなしの会（第3日曜日、計11回実施）参加者 計110名
- ・ちいさなおともだちのおはなしの会（偶数月第2月曜日、6回実施）参加者 計30名
- ・ライブラリースイーター（不定期開催 9回実施）参加者 計243名
- ・春の読書週間（4月20日～5月12日）
- ・廃棄本・雑誌配布会（6月6日～12日）
- ・撮るしん展（8月2日～8月30日）

8. デジとしょ信州（市町村と県による協働電子図書館）令和4年8月5日からサービス開始
今年度末現在軽井沢町在住・在勤・在学者利用状況

I D取得者 250 名（累計 535 名） 全県 25,570 名
貸出件 21,133 冊（累計 46,795 冊） 全県 232,009 冊

9. 読書通帳機（としょかんのつうちょう）

187 件発行（うち有料 24 件）

10. レファレンス（令和7年3月27日付 国立国会図書館より御礼状

・文献照会 560 件 累積データ登録に貢献したため）
・事実調査 82 件
・所蔵調査 1,031 件 合計 1,673 件

◎国立国会図書館レファレンス協同データベース閲覧数

114,377 件

11. 今年度の評価（現状と課題）および今後の方向性

新型コロナウイルスが発症し、やむなく休館を行った令和元年度からの利用者の減から、ようやく利用者が元に戻り始めた。（2館とも）

今年度は、以前から要望のあった「防音室」を中軽井沢図書館に設置。朗読ボランティア、また広報広聴係と連携し、町ホームページに掲載されている「広報かるいざわ」の音読データの作成に取り組むことができた。今後は、ボランティアと協力し「防音室」を使った対面朗読を行うなど、読書バリアフリーに向け、各関係団体担当者に図書館事業の広報を行っていく。

図書館システムのDX化に伴い、リクエストをする方が増え、離山図書館所蔵の本を借りる方が増え、また、「としょかんつうちょう」をお持ちの児童が、楽しく本を借りることができるようになったため、1冊目、2冊目と更新する姿が多くなった。（1冊 336 冊）

77 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」は4年目を迎え住民登録者も増え続けており、特に当町では「UWC I S A K J A P A N」の1学年全員の登録を行う事ができた。運営では、特集棚づくりを当職員が講師となり他市町村職員へ指導を行った。

今後

「MLA連携」博物館(町の文化施設)、図書館、文書館（軽井沢町には無い）との連携（横のつながり）を今年以上に実施し、地域資料の更なる収集。図書館アーカイブへの登録を行っていく。

離山図書館（昭和51年開館。現在は3カ月（7月・8月・9月）の開館）の今後について再度検討するとともに、運営協議会への諮問を行う。

令和6年度に調査、令和7年4月に作成した「第4次軽井沢町子ども読書活動推進計画」（令和7年から令和11年の5カ年計画）を町内の図書を扱う施設への配布を行い、今後の読書推進に役立てていただく。